

【年頭標語】

創造主、天の父母様に似た、真の愛を実践する  
天一国の真の主人になろう！



宗教法人 **世界平和統一家庭連合**  
FAMILY FEDERATION for WORLD PEACE and UNIFICATION  
**浦和家庭教会**  
(旧 世界基督教統一神霊協会)

教区長：鄭日權 牧師  
さいたま市南区南浦和1丁目23-12  
Tel : 048-886-8774 / Fax : 048-886-8797  
E-mail: uc.urawa@gmail.com  
HP: http://ucurawa.net/



統一運動

真の父母様御聖誕慶祝午餐会

天-国四年天曆1月6日(陽2.13) 天正宮博物館

記念式後、午餐会が国会指導者約500名が参加する中で行われました。真の父母様を拍手と歓声でお迎えする中、皆を代表し、「エクナット・ダカル」ネパール平和復興長官家庭が花束を奉呈しました。「ナジール・アフメッド」イギリス上院議員と「ダン・パートン」元アメリカ下院議員は祝辞を伝え、真の父母様の人類のための人生を継承・発展させるべきであると強調しました。

真の父母様は歴史の真実を明かす時が来たと語られ、人類の真の父母の誕生をアメリカに知らせるべきであると語られました。

お母様のみ言

私達が夢に描く地上天国、天国は家庭が入る場所です。ですから人類の父母であられる、真の父母の顕現が必要なのです。そのため、聖和三周年が過ぎてからは、本格的に地上に天の版図を広げること力を注ぎます。その最初が真の父母様の御聖誕を知らせることです。その道のみが私達後代、未来の人類の前に希望なのです。

み言後続いた祝賀公演では、歌手インスニとトルエンジェルス芸術団の舞台が繰り広げられ、真の父母様の御聖誕を祝賀し、韓国の美を紹介する意義深い時間となりました。

お知らせ

本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします  
天の父母様と真の御父母様の祝福が共にありますようお祈り致します

- お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。
- 神氏族メシヤ勝利と救国救世の基盤造成の為の40日特別伝道路程  
基元節3周年を迎えるまでの40日間、神氏族メシヤ勝利と責任完遂のために、「우리는하나다 (ウリヌハナダ)」で全食口が真の父母様とひとつとなって、邁進して参りましょう！  
期間：第1次：1月5日～2月13日までの40日  
①伝道の年間目標(受講・2日修・神氏族メシヤ・祝福・B登録)の勝利  
②礼拝参加目標(全教区-教会120%UP)達成  
③1万神氏族メシヤ決意家庭登録の完了  
④基元節3周年に向けての祝福(既成・独身)目標の達成
- 伝道三日路程  
2月23日(火)～25日(木)
- ハートフルセミナー  
期間：2月25日(木) 10時30分～  
場所：プラザウエスト
- 2016天地人真の父母天宙祝福式・祝賀会のご案内  
日時 2月27日(土) 14:00～17:00  
場 所 浦和家庭教会礼拝堂  
対 象 2016祝福式参加者(一世、二世)及びその家族
- 3地区・教区壮年部集会案内  
可知講師を迎えて、救国救世講義をしてもらいます。  
日時：2月28日(日)18時～  
会場：大宮教会礼拝堂

日曜礼拝式次第



説教者：鄭日權教区長  
司会者：田川 敏  
伴奏者：町田滋子

開 会		
黙 禱	.....	全 体
※聖 歌	..... 聖歌 3番 .....	全 体
※敬 拝	.....	全 体
※家 庭 盟 誓	..... (韓国語) .....	全 体
※年 頭 標 語	.....	全 体
全 体 祈 禱	.....	全 体
聖 歌	.....	聖 歌 隊
み 言 訓 読	.....	全 体
説 教	信仰者の三大試練	
聖歌と献金	..... 聖歌 49番 .....	全 体
感謝祈禱	.....	塚田絹子
お 知 ら せ	.....	司 会 者
※祝 禱	.....	執 礼 者
※全 体 祈 禱	.....	全 体
閉 会		

※起立して進行します

『生めよ、殖えよ、地に満ちよ、萬のものを治めよ』

今週のみ言

イエスが40日の断食を終えられた時、サタンがその前に現れて、『もしあなたが神の子であるなら、これらの石がパンになるように命じてごらんなさい』と試練してきた。これは、民族的なカナン復帰のための荒野路程において、イスラエルの祖先たちが飢餓に打ち勝つことができず、不信に陥って、石をサタンがもつようになったのと同じく、荒野路程におかれているイエスも、飢餓の中で不信に陥って、石を取り戻そうとする代わりに、石をパンに変えて飢えをしのぐようになれば、その石はサタンが永遠に所有しつづけることができるという意味であった。つぎにサタンは、イエスを宮の頂上に立たせて、『もしあなたが神の子であるなら、下へ飛び降りてごらんなさい』と言った。イエスは神殿の主人公として来られたのであるからサタンもそれを認めなければならなかった。そして、そこから飛び降りようと言ったのは、主人公の位置から下りて墮落人間の立場に戻るならば、自分がイエスの代わりに神殿管理者の位置を占領するという意味だったのである。つぎにサタンは、イエスを高い山に連れて行き、世のすべての国々とその栄華とを見せながら『もしあなたが、ひれ伏してわたしを拝むなら、これらのものを皆あなたにあげましょう』と試練した。ところが、完成したアダムの位置で来られたイエスは、被造世界の管理者であった。したがって、サタンもこのような原理を知っていたために、イエスを山の上に連れて行き、万物の主人公の立場に立たせてから、アダムのように、イエスもサタンに屈服せよと試練してきたのである。

統一運動

真の父母様御聖誕記念敬礼式

天-国四年天曆1月6日(陽2.13) 天正宮博物館

天-国四年天曆1月6日、真の父母様の御聖誕日を迎え、真の父母様の御聖誕記念敬礼式が天正宮博物館で行われました。敬礼式では真の家庭と指導者、約800名が参席し、全世界、全人類を代表し、真の父母様に敬礼を捧げました。チョン・ウォンジュ 総裁秘書室長は真の父母経第2編、『真の父母様の御聖誕と召命』を訓読し、この日の摂理的意味をみ言で振り返りました。その後、参加者たちはチェ・ユンギ 統一財団理事長の億万歳三唱で真の父母様に喜びと栄光をお返りする真なる子女となることを決意しました。

真の父母様御聖誕記念式

天-国四年天曆1月6日(陽2.13) 清心平和ワールドセンター

敬礼式後、午前10時から御聖誕記念式が清心平和ワールドセンターで挙行されました。世界約50カ国の国家で現職国会議員約180名と各界VIPと言論人等、約3万名がワールドセンターをいっぱい埋め尽くしました。チョン・ソニル 世界本部長の開会宣言で始まった記念式で、ユ・ギョンスク韓国会長は真の父母様の御聖誕を通して人類一家族のビジョンが実現していることを報告祈禱しました。御聖誕日を迎えられた真の父母様のご入場され、権進様家庭が花束を贈呈しました。皆が感謝の思いをこめ、真の父母様の御聖誕日を祝賀しました。文善進世界会長は歓迎の辞を通して、『世界のすべての子女達を背に負い、平和と愛の家庭に導いて来られた、真の父母様の真の愛』を紹介しました。

2015年 VISION

幸せな家庭 健康な教会  
国家と世界に貢献する統一運動

2015年 活動指針

1. 訓読の伝統確立
2. 青年・学生伝道強化
3. 神氏族メシヤ責任完遂
4. 真の家庭国民運動展開